

小沢介三氏が紺綬褒章を受章



10月30日付けで発表された「紺綬褒章」を前南都町長の小沢介三さんが受章され、12月28日職員が出席する町活性化セミナーで行われた伝達式で、皇町町長が伝達を行いました。

この褒章は、昨年4月に小沢さんから町へ「一般財政資金」として1,000万円の寄附をいただいた実績が評価されたものです。

久しぶりの庁舎を訪れた小沢さん、式場のあいだでは現役時よりも短縮した一室となった身振る舞いは「とても」と納得のせられました。

今後の健康と皆々の活躍を祈念申し上げます。南都町長 小沢 介三

万沢浅間神社湯立て祭り

1月14日 小正月の行事として行われる万沢浅間神社の奇祭「湯立て祭り」が行われました。

この祭りは、無病息災を祈願する祭り、しめ縄を編み目状に張って、その中の大きな釜で湯を沸かし、笹で湯を振りかけて御祓いするもの。集まった人達は、頭を下げて湯を浴び、身を清めています。ちよつぱり熱い「御利益」でした。

湯立て祭り

別名、田休みの祭りと言われます。田植えが終わった7月頃に行う事が多いようです。起源は、古代日本で行われていた「盟神探湯（かたち）」で、人の是非・正邪を判断するための呪術的な裁判法（神判）であったようです。（日本書記）

「盟神探湯」は、人に釜で沸かした熱湯の中に手を入れさせ、正しい者は火傷せず、非のある者は大火傷を負うというものでした。その後、田休みの祭りと変わり、田植えの後、稲の順調な生育を願って湯釜で湯を沸かす湯立（ゆたて）を行いました。その際、わらじの中に名前を書いた人形（ひとがた）を入れ燃やしました。また、湯釜の湯を飲んだり、笹（ささ）で人ひとに振り掛けて災厄を払い、家内安全を願うと言ったものでした。



広報 なんぶ

編集：南都町役場 総務課

URL <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>

山梨県南巨摩郡南都町富士28505番地2
TEL (0556) 66-2111 FAX (0556) 66-2190